

平成28年度第1回府中市障害者等地域自立支援協議会
会議録

■ 日 時：平成28年5月26日（木）午後3時～午後4時10分

■ 場 所：府中市役所府中駅北第2庁舎3階 第2～4会議室

■ 出席者：（敬称略）

<委 員>

河井 文、石見 龍也、桑田 利重、鈴木 卓郎、犬飼 知子、
平良 圭嗣、吉松 久美子、椛島 剛之、山内 正、栗山 恵久子、
本田 浩子、上野 哲、酒井 益枝、竹下 勝

<事務局>

障害者福祉課長、障害者福祉課長補佐（兼）生活係長、
障害者福祉課援護担当主査、障害者福祉課精神保健担当主査、
障害者福祉課 事務職員（2名）

■ 傍聴者：なし

■ 議 事：1 委嘱状の交付

2 委員自己紹介 【資料1・2】

3 副会長の選出

4 今年度の会議のスケジュールについて 【資料3】

5 前回会議録の確認について 【資料4】

6 報告事項

（1）運営会議からの報告

（2）相談支援部会からの報告 【資料6・7】

（3）福祉避難所設置・運営マニュアル検討部会からの報告

7 その他 【資料8・9】

■ 資 料：

【事前配布資料】

資料1 府中市障害者等地域自立支援協議会委員名簿（平成28年度）

資料2 府中市障害者等地域自立支援協議会事務局名簿

資料3 平成28年度府中市障害者等地域自立支援協議会スケジュール

資料4 平成27年度第3回府中市障害者等地域自立支援協議会会議録（案）

【当日配付資料】

資料5 平成28年度第1回府中市障害者等地域自立支援協議会 席次表

資料6 相談支援事業所アンケートの実施について

資料7 特定相談支援（障害児相談支援）事業所アンケート

資料8 平成27年度相談支援部会最終報告

資料9 平成27年度障害者差別解消法対応部会最終報告

開会

■事務局

皆様、こんにちは。定刻になりましたので、会議の方を始めさせていただきたいと思っております。本日はお忙しい中をお集まりいただき、誠にありがとうございます。ただいまより、平成28年度、第1回府中市障害者等地域自立支援協議会の会議を始めさせていただきます。なお、本日の会議ですが、おおむね2時間程度を予定しておりますので、よろしくお願いいいたします。それでは、お手元に配布させていただいております次第に沿って進めて参ります。

1 委嘱状の交付

■事務局

次第1、委嘱状の交付でございます。本来であれば、今年度新しく委員になられた方へ、市長から直接、お渡しすべき物でございますが、時間の都合もございまして、簡略化させていただき、机の上にご用意をさせていただきました。ご確認下さいますようお願い申し上げます。

2 委員自己紹介 【資料1・2】

■事務局

次第2、委員の自己紹介でございます。今年度より新たに委員になられた方がいらっしゃると思いますので、改めて委員の皆様には、着席順に自己紹介をお願いしたいと思います。なお本日は、委員3名がご都合により欠席とのご連絡をいただいております。また、委員1名が1時間ほど遅れて参りますので、よろしくお願いいいたします。それでは、会長から左回りをお願いしたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいいたします。

※ 委員及び事務局から自己紹介

3 副会長の選出

■事務局

次第3、副会長の選出です。平成27年度に副会長を務めておられました上村委員の異動により、今年度新たに副会長を選出していただく事になります。副会長の選出にあたっては、本協議会の規則上、委員の互選によるものとなっております。なお、副会長には会長と共に、府中市障害者計画推進協議会の委員として参加をしていただくほか、必要に応じて運営会議にもご出席をいただくことになっております。それでは、委員の皆様のご意見をお伺いしたいと思います。いかがでしょうか。

■委員

事務局の方でどなたかご推薦いただけるような委員の方がいらっしゃったらお教えいただければと思います。

■事務局

事務局といたしましては、副会長は桑田委員にお願いしたいと考えておりますが、皆様いかがでしょうか。

(発言する者なし)

■事務局

異議が無いようでございますので、副会長は桑田委員にお願いしたいと思います。恐れ入りますが、前方のお席の方へ移動していただきますようお願いいたします。

[副会長、座席移動]

■事務局

それでは、副会長より、ご挨拶をいただきたいと思います。副会長、お願いいたします。

■副会長

来たばかりで副会長と凄く荷が重い気持ちで、気が引き締まる思いでございます。前任からもしっかり引継ぎを受けながら、それから会長からも教えていただきながら、そして委員の皆様のお力を借りて、頑張っていきたいと思っておりますので、皆さんどうぞよろしくお願いいたします。

■事務局

ありがとうございました。それでは議事に入らせていただきますが、その前にお手元の資料のご確認をお願いしたいと思います。

※ 資料の確認

■事務局

ここからは進行を会長にお願いしたいと思います。よろしく申し上げます。

4 今年度の会議のスケジュールについて 【資料3】

■会長

それでは早速進めてまいります。まず次第4、今年度の会議のスケジュールにつきまして、事務局からご説明をお願いいたします。

■事務局

資料3をご覧ください。平成28年度のスケジュールとなります。まず全体会第1回目は、本日5月26日です。第2回は10月中の木曜日を予定しております。専門部会につきましては、各部会でどのようなペースで開催するかを決める事となり

ます。専門部会からの報告を受け、協議会全体としての意思決定をしていく事を予定しております。また最終的に市長に対し答申書を提出しなければなりませんので、平成28年度の最後の全体会では答申書の内容をまとめていくような予定にしております。なお、最後の全体会は平成29年1月を予定しております。運営会議につきましては、参加者の間で随時調整という事にさせていただきます。期間としては、最後の全体会の前までには概ね開催するものとして考えております。また、「第5ブロックにおける地域自立支援協議会交流会」についてご説明申し上げます。東京都自立支援協議会において、府中市は「市部第5ブロック」に分けられております。第5ブロックには他に、「小金井市」「武蔵野市」「三鷹市」「調布市」「狛江市」が入っております。府中市を含めた6市において、各市での自立支援協議会の取り組みについての情報交換を行い、広域的な課題に対して認識の共有化を図ることを目的として、4年ほど前から交流会を開催しております。開催時期は11月か12月を予定しております。出席者は各市の自立支援協議会の会長および委員1、2名と事務局職員を予定しておりますので、皆様のご協力をお願いいたします。交流会は、詳細が決まり次第、皆様にもお知らせいたします。簡単ですが、スケジュールについては以上です。

■会長

ありがとうございました。今の説明に対しまして、何かご質問があれば伺いますがいかがでしょうか。ざっくりの計画、予定なので、だからどうという事も無いとは思いますが、第2回の全体会の前までに、皆さんには精力的に専門部会で協議を重ねて頂くという事になっております。皆さん大変お忙しいスケジュールをお持ちですので、全体会の日程につきましては極力早くご案内できるように事務局と調整を進めていきたいと思っております。何かご意見があれば伺いますがいかがでしょうか。

(発言する者なし)

■会長

それでは次第4については以上となります。それでは次第5、「前回会議録の確認について」、まず初めに事務局からご説明をお願いします。

5 前回会議録の確認について 【資料4】

■事務局

資料4についてご説明します。平成27年度第3回全体会の会議録(案)でございます。内容については、記載のとおりで、この内容でよろしければ通常通り会議録の公開を予定しております。ご確認をよろしくお願いいたします。以上です。

■会長

はい。こちらの会議録につきましては事前に皆さまに送られておりますので、お目通し頂いているかと思えます。なにか修正を必要とする点がありましたら伺いますが、いかがでしょうか。

(発言する者なし)

■会長

よろしいですか。それでは、このまま公開の手続きに入って頂きたいと思えます。続きまして次第6「報告事項」に入ります。まず始めに運営会議からの報告です。よろしくお願ひします。

6 報告事項

(1) 運営会議からの報告

■委員

運営会議は正副会長と委託の3センター、みーなさん、プラザさん、あけぼのさんで運営会議をといるメンバーになっております。昨年度および今年度に入ってから特段、運営会議をやる内容がなかったということもありまして、実施をしてはおりません。今年度、これからにつきましては必要に応じて、会議の開催をしていきたいと思えますので、よろしくお願ひします。以上です。

■会長

ありがとうございます。ただ今の説明について、ご質問、ご意見があれば伺ひますが、いかがでしょうか。

(発言する者なし)

■会長

よろしいですか。委員の皆様からこういった点についても協議してほしいというような点があれば指摘していただきまして、それを随時、運営会議の方に諮っていきたくと思えますので、この全体会に限らず随時、ご意見があれば承りたいというふうにお願ひしておりますので、よろしくお願ひいたします。

それでは報告事項の(2)相談支援部会からの報告につきまして、お願ひします。

(2) 相談支援部会からの報告 【資料6・7】

■委員

相談支援部会から報告させていただきます。皆様、お手元の資料6と7をご覧ください。今年度、相談支援部会はすでに今日の本会議に先立ちまして、5月に1度、開催いたしました。今年度の相談支援部会がどのような活動をするかということは、今日お配りさせていただいた資料の中で資料8をご覧くださいと、これが昨年度の相談支援部会の最終報告というものになるんですが、その最終報告の一番最後

のところに、すでに平成28年度以降の相談支援部会の活動についてということで、今年度何をやるかということをおお程度決めておりました。今年度の活動の具体的な内容については、5月の部会の時に実際に一回目を話し合っているんですが、今年度相談支援部会では府中市で計画相談支援といわれるものですね、障害福祉サービスや障害児の方のサービス利用されてる方に対して、サービス等利用計画というものを作って、計画的にその方が利用しやすいようにサービスを作る支援をしようという、その相談支援事業の中の活動について、それが府中市で現在どのような形で実施されているのか。あるいは今、府中の中での計画相談支援の現状でどんなことが課題になっているのか。その課題を解決するためにどのような施策を取ることが必要であるのか。そういったことを明らかにするために府中市を対象として、計画相談支援の活動を実施している各事業所にアンケート調査を実施するということが部会で行うことが決まっています。

まず資料6をご覧くださいなんですけれども、これは実際に私たちが作ったアンケートを各事業所に配布する際のアンケートの趣旨ですね。どうしてこういうアンケートをするかということをご理解いただくための内容を簡単にまとめたものになります。読ませていただきますと、アンケート実施までの経緯のところ、まず1番ですが、平成27年度の相談支援部会で、平成26年度にまとめた障害児者の相談支援の課題のうち、特に指定特定相談支援事業（計画相談支援事業）に着目し、相談支援事業所のヒアリング等を通して検討を行った。現在、府中市ではこの指定特定の相談支援事業所（計画相談を実施する事業所）の数はとても増えてきているんですけれども、実際にサービス等利用計画を作成されている障害者の方の数というのは事業所の数が増えている程には増えていないのではないかとというのが私たちの現状での見立てです。それがなぜ増えないのかといった辺りのことをより具体的に各事業所の実態を把握するアンケートを行うことで私たちも知りたいというふうに思っております。ですので、アンケートを実施する目的は2番に書いてあります通り、相談支援事業所の現状を把握し、府中市の指定特定相談支援数を着実に増やしていくための課題を明らかにするということです。アンケートの対象となるのは、府中市民の指定特定相談支援を担当している23事業所です。実際には府中市に住所を構えている指定特定相談支援事業所というのはもうちょっと数が少なく、15、6か所くらいだったと思うんですけれども他市に事業所があっても府中市民の方を対象として活動している事業所がありますので、23か所という数になっています。この数は、平成27年の4月から府中市が主催として毎月開催されている「府中市特定相談支援（障害児相談支援）機関連絡会」に参加している事業所全部を対象としてアンケートを行おうということで、23か所ということになっています。

次は、アンケートの実施時期なんですけれども平成28年の7月の末にその連絡

会、相談支援の連絡会が行われることになってまして、その連絡会の場でアンケート用紙を配布し、およそ1ヶ月程度アンケートのその回答期間を設けて8月の連絡会の時には回収をするということを考えております。ですので、先ほどの事務局からの今年度の流れ、協議会の流れでいいますと10月に2回目の本会議がある予定になってますから、8月に回収したアンケートを大急ぎでまとめて、10月の本会議の時には皆さんの方にアンケートの結果のご報告と分析まで含めたようなものを提示出来るように部会としては頑張りたいと思っております。

あと5番、アンケートの具体的な内容につきましては、資料7としてアンケートの本文を本日お配りさせていただきました。これはまだ確定のものではありません。5月の1回目の部会の時に激論を重ねたんですけれども、まだその日だけの議論では全然アンケートの内容を詰め切れておりませんで、次回、6月15日に相談支援部会は第2回をやることが決まっております。それを経て、7月に配布するところまでには内容を確定させていきたいなというふうに思っているんですが、今日、皆さんにも、ぜひ内容を見ていただき、ご意見があればまたいただきたいと考えております。私の方からの部会報告は以上になります。

■会長

ありがとうございます。積極的に動いていただいて、中身の濃い部会になっているかと思えます。ただ今のご説明でご質問がある方、いらっしゃいましたら伺いますが、特にこちらの相談支援部会に入っていない委員の方は今日初めて見る資料でありますので、何かご質問があれば伺いますが、よろしいですか。

(発言する者なし)

■会長

今日見てすぐにとこのものなかなか難しいとは思いますが、次回の部会が6月15日をご予定ということですので、今日午後お帰りになりまして、お忙しいとは思いますがもう1度再度お目通しいただきまして、気づいた点がありましたら事務局の方に意見を伝えていただければ、事務局から部会の方に伝えるということで意見を出させていただくことにしたいと思います。こういった基礎データがこれからの例えば障害者計画などにも反映されますので、ぜひ中身のあるものになるように皆さんのご協力をお願いしたいというふうに思います。では相談支援部会については以上となります。

続きまして、福祉避難所設置・運営マニュアル検討部会からの報告をお願いします。

(3) 福祉避難所設置・運営マニュアル検討部会からの報告

■委員

この全体会の前に私、初めて先に部会の方に参加しました。5月19日に行われ

まして、まず事務局の方からこちらの部会の今後の目標という確認をさせて頂きました。まず、目標としては現場の観点からマニュアルを提供しようということになりましたので、そのためにはどんなことを検討していくかということで、実態に応じたものを考えていき、あるべきこと、最低限なくてはならないことを分けて表面的な内容ではなく具体的に考える、ということで、内容が多岐にわたっているということと、福祉避難所の対象者となる方が幅広く障害それから高齢の方までも含めて年齢も様々ですので、そここのところで、第2回、3回、年度内までにどれくらい話し合っていけるかっていうことで、翌年度以降も話し合っていくことも視野に入れていきたいと思いますということになりました。10月の全体会は中間報告ということを考えていますので、その上で月一回くらいということで次回を6月16日に予定をしております。今回、第1回目の話題の中には、実際に府中市の中の福祉避難所の話が出まして、それぞれ学校とか、あとは文化センターになるんですが、モデルケースですと地域の自治会とかと連携してやっているのですが、市内では温度差があるということになって、地域のその辺の意識の差がすごく生じているということだったり、あとはその被災する時が、日中なのかそれとも夕方在宅の時間なのかということと状況が変わってくるかなということになっています。日中の場合ですと通所先ということでそこでそこが福祉避難所そのものになってしまうことになるのではないかとということで、あえてその別の所に避難所をとというのはなくその作業所そのものが、福祉避難所として指定されていくのがいいのかもしれないということをお話しました。3.11の時には避難所ということで指定されていないところは物資がスルーされてしまっていて、作業所の職員さんが物資のために並ばなきゃ行けないということがあったということも鑑みて極端な話、全ての作業所が、福祉施設は、避難所であってもいいのかもしれないということも意見がでてきました。あと最低限ということではトイレと水が大きな問題になるでしょうということで、特に医療的なケアのなかでは呼吸器とかつけてる方については電気がないともう生死に関わることだったり、透析患者さんもそうですし、あの3.11のときには透析の方はヘリコプターで搬送があったということで、いろんな面での課題があるかなと思っていました。福祉避難所以外にもあとは府中の場合には大きな企業ですとか東芝、NEC、それから競馬場ということで、そういう所の備蓄。3.11以降は帰宅難民という言葉が出て、大きな企業では、その場で帰るじゃなくて自社に留まるということで、数日分の蓄えをしておきなさいということでしたので、間接的な活用は出来ないかということも意見として出ていました。都立多摩総合医療センターは、都の災害拠点になるということだったり、府中キャンパスといわれている療育センター、神経病院ということで都の施設ではありますけど、そういう方々を受け入れる施設ということで、全ての市民の医療を府中キャンパスでできるというわけではないけど、

トリアージも含めてそうなるのではないかというご意見もありました。福祉避難所は、市内全施設契約して発生した状況に応じて、各スポットで開設する方向もあるのではないかなど、まだまだ始めの一步と言う感じで話が出ていました。次回までに整理するというので、府中の現状の把握ということで、どの地域にどのくらいの障害の方がいらっしゃるのかとか、福祉避難所を使わなくてはいけない方がいるのかということで、ある程度手帳など市の方で把握できる形を調整していただくのと、地図上でこう拠点がありますのでそれを見ながらということを見ていたらということになっています。あとほかの自治体における、過去の震災当時の災害弱者に関する情報、どう対応したか何が一番困ったのかということも含めて、3.11の前には阪神大震災がありましたし、今回も熊本の地震もありましたので、その辺の情報も含めてやっていけたらと思っています。あと、ボランティアセンターの情報ということで必ず外からの助けというところでは発災から数日たつ所では、外からボランティアセンター目がけて、他地区から出てくるところで、ボランティアセンターの役割だったり、情報について、それから避難所としての備蓄や支援に必要なものなどについても防災危機管理課からの発言のところも中心になってると思いますが、障害弱者、障害者、災害弱者についても整理をしながらやっていくということにしています。第1回目で府中市障害者福祉課としてたたき台的なものや東京都の資料とかも頂きました。ちょっとボリュームがあったので、その場で読み込むというのが出来ませんでしたので、委員さんの方で読み込んだ上で整理することを頭に入れて2回目を迎えたいということになっております。皆さんの施設だったりそれぞれの団体さんからご意見有りましたら、是非頂きたいと思っております。以上です。

■会長

ありがとうございます。私もこちらの部会に参加しておりまして、先日の専門部会に出席いたしました。なかなかタイムリーといいですか、先日、4月にあの熊本の地震がありまして、なかなかそこで福祉避難所がほとんど機能できなかったみたいな報道を聞いたりもしてましたので、皆さん関心が非常に高いと思いますが、なにしろ内容がとても膨大ですので、あれもこれもというと本当に散漫なものになって、議論が拡散してしまいますので、なるべく内容を絞ってここだけはどうしても押さえたいというところはきちんと押さえながら議論を進めていきたいということをお先日の部会では話しております。

こちらの部会に参加されていない障害者団体の方にも当然ご意見等伺う機会を持ちたいとも思いますし、この自立支援協議会だけで終わらない例えばその防災危機管理課とかいろんな所との調整も必要になってくるような議題でもありますので、その点につきましては事務局と相談しながらどうやって話を拾っていけるか今後検

討していきたいというふうに思っています。ご質問、ご意見があれば伺いますがいかがでしょうか。ただちょっとペーパーの資料がないので申し訳なかったんですけど。よろしいですか。

(発言する者なし)

■会長

それでは報告事項は以上になります。次の議題の7番、その他ということで、事務局の方からよろしくお願いします。

7 その他 【資料8・9】

■事務局

その他の議題として、事務局から3点ございます。まず1点目は支援ファイルについてです。支援ファイルですが、表紙イラストをありがちゅうちゃんに変更したり、インターネットからダウンロードした際、エクセルで簡単に打ち込めるような形でさらに手直しをしたところです。これから学校長が出席されます校長会で、周知を図りましてからインターネットでの配信を予定しております。ファイルとしての配布を目指して引き続き予算が取れるように希望を出していきます。1点目は以上です。

■会長

今のファイルについて私の方から質問させて下さい。学校長というのは府中市立の、市立の小中学校の校長会という理解でよろしいですか。

■事務局

はい。そうです。

■会長

公開できるのは、だいたい、いつ頃になる予定がっていうのは分かりますか。

■事務局

今、お話を申し上げた通りで、中身の見直しをさせていただいているところです。公開という事なんですけれども、学校長の会議の方が、まだ予定が掴めてないところもございますので近々の会議の方で提案をさせていただければとは思っておりますので、その辺につきましては、学校側と調整を図って参りたいと思っております。

■会長

すみません。そしたら、公開が決まった時点で委員の皆様には、メール等で案内をしていただくようにお願いします。

■事務局

はい、分かりました。

■会長

では、事務局から次へと、お願いします。

■事務局

続きまして、2点目ですが、府中市福祉作業所等連絡協議会への当協議会専門部会報告書の活用についてです。委員よりお話があったのですが、福祉作業所等連絡協議会では、定期的に作業所間での情報共有が図られています。自立支援協議会において議論・報告される内容は、各事業所に対して非常に関係のある情報になります。しかし、全体会の会議録や会議資料の公開は、次の全体会において委員の皆様より公開の承認を得てからとなりますので、会議開催の数か月先となります。したがって、公開を待ってからだと、議題に上がってからだいぶ時間がかかってしまいます。そこで、自立支援協議会の全体会で議題となった部会報告について、例えば、本日、ご用意いたしました資料の8と9に当たるものですが、公開を待たずして、府中市福祉作業所等連絡協議会において、その報告書を取りあげたいとお申し出です。委員の皆様、いかがでしょうか。ご意見いただきたく思います。

■会長

本来ですとこの時間くらいまでに、申し出された委員がご出席なられる予定だったんですが、あまりにも、今年も前の段階がスムーズに進み過ぎまして、まだ到着されておりませんので、もう少ししたら、いらっしゃる予定だそうです。おっしゃる事は非常に良く分かりますし、例えば、今日の会議録については第2回が10月ですので、そこで会議録、承認を得て、公開、さらに、また何週間か後という事になりますので、今日話した事が実際に、ホームページ上にアップされるのは、半年先という事になっている。確かに遅い、情報ではあります。なので会議をした時点で、ここに出された資料について作業所連絡会の方で情報共有したいというようなご提案でした。

原則、今日は傍聴席にいらっしやいませんが、会議は公開ですので、傍聴人がいらっしやったら、その場で資料をお出しして、その資料は持って帰られず回収なんだそうです。会議によって、持って帰れるのもあるんですけど、これは回収なんだそうです。ただ、今そこで、オープンにはなっている内容ではあるんですけども、まずそれを作業所連絡会として、連絡会の中で情報共有したいという事です。で、委員がいらっしやいましたら、どういうった形で情報共有するのかっていった、具体的なご説明をいただけるというお話だったんですが、どうしますかね。作業所連絡会に所属されてる事業所の委員、代わりにお願いします。

■委員

府中市作業所等連絡会自体は市内に通所の、日中活動の作業所関係が集まっている、任意の連絡会になります。その中にグループホームですとか、我々のような相談支援センターが入っておりますが、毎月1回そこで、定例会をやらしていただいて

いる時に、この自立支援協議会に作業所連絡会から委員を派遣をさせてもらってる形になっているので、派遣された委員がこの定例会で議題の中に報告をするという事でおそらくそれに必要なものとして、こういった出された資料があるとより、出てきたメンバーに報告しやすいという意味合いだと思うんですけども、かといってここだけの資料があるというよりは、なんとなく内容全体があった方が個人的にはいいのかなと思いますし、タイムリーさだけで言えば、委員がきちんと出て、きちんと報告するっていうのが本来の筋なのかなとは思いますが、公開前の公開にその問題があるのか、ないのかっていうところも、きっとありましょし、傍聴の方には、資料回収しているものを他のところには提示するっていうところが、どうなんだろうっていうのはありますけども。一応、作業所連絡会の説明というか、意図としては、そういう事だと思います。

■会長

すいません。突然、振って申し訳ない。ありがとうございました。今のご説明でいたい感じ、様子というのはお分かりいただけたかと思いますが、懸念されるのは、その資料だけが独り歩きしてしまうっていうのが、たぶん1番困ると思いますので、その資料がどういう背景で出されて、この言いたい事は何なのかっていう事をきちんと伝わるのであればいいのかと、私個人的にも思いますけれども、ただ、添付されたものを今事前に障害者福祉課からメールで送付されてきますので、印刷しようと思えば、いくらでも印刷できてしまう環境にありますので、その資料だけが、ただ、印刷されて色んなところに配られるというのは、若干の違和感があるというふうには思います。

■事務局

資料は、公開されるのですが、皆さんの同意を基に、公開という事になります。通常、傍聴席の方ですと、委員では無いので、回収という事ですけども、お申し出があった委員については作業所等連絡会の代表として出て来ているので、内部の中でいろんなご意見を頂戴してそれをこの協議会に反映していただくっていう意味では、独り歩きしては困るので、その辺を踏まえていただければ、公開していただいてもよろしいのではないかと考えてございます。

■会長

ありがとうございます。まとめていただいたんですけども、その作業所等連絡会の中で、意見集約するための補助資料として、ここの自立支援協議会の協議内容を共有するという事を前提に使っていただくという事で、皆さんにご了承いただけますでしょうか。

(「はい」の声あり)

■会長

よろしいですか。では、皆様了承という事ですね。今そういった前提を踏まえて活用していただくという事を後でお見えになった委員にお伝えいただければと思います。

■委員

今のお話に全く異論はありませんで、ただ、これはその委員だけの話でもなくて、どの委員も同じという事ですよね。皆さんそれぞれの立場を代表して、参加していらっしゃるわけですから、私達がそれぞれの委員で同じ立場で、その資料を活用するという事でよろしいですかね。

■会長

はい。それでよろしいかと思います。障害者団体につきましても、会員の色々な立場を代表して、ここに出席されているかと思いますので、そういったものは、説明する際の資料活用していただければというふうに思いますし、より多くの皆様のご意見お考えが集約された形で、この場に出てくる事は望ましいと思いますので、ただ今のご指摘のような取り扱いでよろしいというふうに私も思いますし、皆さんにご承諾いただけたというふうに思います。よろしくお願いします。

それでは事務局からその次。

■事務局

最後に、3点目となりますが、次回の全体会日程についてです。第2回の全体会は10月中の木曜日を予定しております。詳細な日時は正副会長と調整の上、決定したいと思いますが、あらかじめご都合のつかない日がおわかりでしたら、帰りがけに事務局までお知らせいただければと思います。次回全体会の開催につきましては、年間スケジュールを基に決定し、時期がまいりましたらご通知申し上げます。事務局からは以上です。

■会長

ありがとうございました。10月の木曜日で今からもうスケジュールここは無理よってというのがわかっていらっしゃるかもしれませんら早めにご連絡いただければありがたく存じます。本日予定されておりました議題につきましては以上ですが、この他何か委員の皆様からひとこと言いたいとか、何かないですか。

■委員

すみません。さっきの支援ファイルの件で1個だけ。私、保育所の巡回相談を担当することになったんですけれども、そちらの方で挙がった話なんですけど、府中市には就学支援シートというものが無いそうなんです。なので、就学前のお子さんが幼稚園とか保育園とかと例えば「あゆの子」さんとかと併用して通わせた時にその情報をまとめて学校に伝えるという共通様式が無いそうなんです。たぶん近隣の市ではあまりない。もう府中市くらいしかないと思うんですけど、その様式がないの

でそういったものがあるといいよねっていう話が挙がりまして、その時に「ちゅうファイル」のことを思い出して、実はこういうファイルがあるんですよって一応宣伝をさせてもらったんですけども、保育支援課の方もご存じなかったですし、相談巡回所の先生方もどなたもご存じなくてですね。ちょっとびっくりした感じもあったので、校長会でという話がありましたけれども、小さいころから使っていたということだと思いますと保育園とか幼稚園とか就学前の事業所ですかね。そういったところにももう少し周知する必要があるかなと思いましたので、ちょっとご提案ということでお話しました。

■会長

はい。ありがとうございます。確か去年の終わりぐらいの時に子育て支援課の方を対象に配るとか何とか、協議中みたいな話を伺ってたので、もしその辺の話がどうなったのかという経緯が分かれば。

■事務局

発達支援連絡会というものを庁内の中でやってまして、その中に子育て支援課、それから保育支援課も入って、あと学校も入ってですね。「ちゅうファイル」については、こういうものを作りましたということを行っているんですけども末端までに話が行っていないというのが、今、よく分かりました。

■河井会長

異動になられたんですね。

■相馬課長

そうです。当時の保育支援課長補佐も異動してしまったんですけども、そうは言っても業務というのは継続しないといけないので、しっかりですね。うちの方もまたPRしていきながらやっていきたいと考えております。具体的には幼稚園長会ですかね。そこにも必要性があるということで今、認識しましたので、対応していきたいと思っております。以上です。

■会長

ありがとうございました。この間の報道で文科省も普通校の特別支援学級に通われているお子さんの個別の支援、個別支援教育計画でしたっけ。だけではなく、いろんなもうちょっと広い範囲の支援計画みたいなものをきちんとやっぱり必要だっけというような話もありましたので、それはやっぱり「ちゅうファイル」に繋がっていくのかなとも思いますので、あと府中市で支援引き継ぎの書類、何でしたっけ。

■委員

就学支援。

■会長

就学支援。それが出来ない中の一部保護者からの反対もあったっていうようなこ

とも伺っていたりしますので、障害を抱えた子供を持つ親御さんの思いもいろんな方がいらっしゃるのです、その障害を表に出す方、出さない方、いろいろいらっしゃるのです、なかなかそういったものの取り扱いは難しいと思いますけれども、その子供にとってどういう支援の仕方が一番大事なのかっていうことをみんなで共通した認識を持つことが一番大切なことだと思いますので、是非その「ちゅうファイル」、いろんなところで役立てていただければ。足かけ3年ぐらいあのファイルについて協議しましたので、是非役立てていただきたいというふうに思います。ありがとうございます。

他にご意見あれば伺いますが、府中市福祉作業所等連絡協議会からの選出委員がいらっしゃいましたので、先ほど協議の中で資料の公開、作業所等連絡会の会議の中で自立支援協議会の出された資料について、開示していただくのは問題ないんじゃないかということで、皆さんの共通認識を得ました。ただし資料だけが独り歩きしないように、その資料の持つ背景であるとか意味とかそういったこともきちんと説明したうえで、その作業所連絡会の中で利用するという事に留意していただくということとそのそういった取り扱いにつきましては、作業所連絡会だけではなく他の団体、皆さん、委員はいろんなところを代表して来られておりますので、そこでも同じような扱いで内容を共有するという事で皆さんのご了解を得ましたので、何か補足というかご意見あれば伺いたいと思います。

■委員

※委員から自己紹介

資料の配布に関しましてご了承いただきまして誠にありがとうございます。取扱いにつきましては作業所等連絡協議会の方の皆さまにもきちんと説明したいと思います。ありがとうございます。

■会長

はい。ありがとうございました。他に何か。

■委員

多摩府中保健所では今その福祉避難所の設置運営マニュアルのところについてなんですが、難病の方の、人工呼吸器を着けた方の災害時個別支援計画を策定して、関係機関の方とご家族も含めて共有しています。市の健康推進課の方も障害部門での災害時個別支援計画を策定するにあたってですね、一緒に連絡会等させていただいているところです。そこで出たいろんな課題を出来たら防災危機管理課ですとかになんとか意見として挙げてもらえるようにしたいねっていう話が昨年度から出てまして、ここでもですね、そういうお話をさせていただくことでその福祉避難所ですとか、そのマニュアルに意見を吸い上げていただくというのはいいいことかなというふうに今、思いまして、ここに私が出る意味もそこにもあるのかなと思いま

す。また今後、全体会で意見を挙げていけばいいのか、私は相談支援部会の方に参加させていただいていますので、意見をどう挙げていけばいいのかなと思って考えたところなので、誰に相談したらいいかと思ひまして声を上げた次第です。

■会長

ありがとうございます。是非ともご意見、いろいろ諸々情報提供いただきたいというふうに思っております、部会に出ていただくのも結構ですし、スケジュール的に難しいということであれば、事前に資料等をお送りいただいてもよろしいですし、こちらから議事録等をお送りいたしまして、その中で補足するものとかを後日提供いただいてもその次の専門部会でも共有出来ますし、随時情報は提供していただけたらというふうに思います。

福祉避難所の設置・運営マニュアルの部会というふうにはしておりますけれど、単に福祉避難所だけに留まらずなかなか福祉避難所に行かれない障害の方って凄く沢山いらっしゃいますので、そういった方も含めてどういうふうな災害時の支援をしたらいいのかっていうことを考えたいねということは専門部会の中で共有しておりますので、そういったことも含めて難病の方の個別の支援の在り方とかもきちんとその中に盛り込めるようにしたいというふうには思っておりますので、随時、情報をご提供いただきたいというふうに思います。専門部会の日程につきましては事務局の方で集約しておりますので、そこでご確認いただいて、ご出席が可能であれば是非いただければというふうに思います。

■委員

ありがとうございました。

■会長

でよろしいですか。はい。

■事務局

ただいまの意見で補足ということになりますけれども、基本的なところでは市の方でも関係する部署がございます。防災危機管理課ですとか、それから高齢、障害それから子育てとかも入ってきますけれども、そういったところと調整を図っていくところもございます。加えて難病の方ですとか、それから障害の重度の方ですね、ALS患者の方とか、そういった方たちの対応ということも今後どんどん進めていかなければいけなかつたりしますので、ご意見はどんどん頂ければ、こちらの方もどういう体制で検討するとか、それから実際に発災した時にどういった体制をとっていけばいいとかか予定というんですかね、企画を立てるようなことが出来ますので、もうどんな部会でも構いませんのでそれぞれ互いに意見を出し合って頂ければよろしいかと思ひます。また市の方もそういった関係部署と調整を図っていきながら体制を整えていきたいと思ひますのでどうぞよろしくお願ひします。

■委員

すいません。本校、府中けやきの森学園からのお知らせですが、福祉避難所設置について、本校ですね、今年度10月、まだ計画段階なんですけど、10月7日から8日、1泊2日という形で災害時の緊急時の対応ということで1泊2日の宿泊防災訓練というものを実施する計画を今立てております。本来であれば、7月中に行うということで予定していたんですが、4月の熊本の大地震によりましては避難物資ですとかそういったものの調達の方はですね、都立学校に回ってこないということがございますので、そのあたりは自前になってるところであります。本校は都立学校ですのでこういう福祉避難所の役割も十分に担う可能性がありますので、いろんな状況を考えてですね、今年度につきましては実施をして、いろんな方に地域の皆さんにも参加して頂きながら、多く意見を頂き、そういう有事のアセス部分を出したいというふうに思っておりますので、また詳細が決まりましたら部会等でもお知らせいたしますのでどうぞよろしく申し上げます。以上です。

■会長

貴重な情報提供ありがとうございました。是非よろしく願いいたします。他に何かご意見、情報提供等々有りましたら伺いますが、よろしいですか。それでは、本日の議題については終了いたしました。どうもありがとうございました。